

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会

現地点検ワークショップ(春木・久米田駅周辺地区)

参加者のみなさまへ

内容

1 現地点検ワークショップの概要	1
2 現地点検について	2
3 意見の交換・整理について	14
4 注意事項	17

1 現地点検ワークショップの概要

1-1 開催日時

2020年10月29日（木）

1、2班：13：30～ 3班：14：30～

1-2 開催場所

春木市民センター 3階 多目的ホール

1-3 目的

バリアフリー基本構想の検討にあたり、利用者の立場から現地を確認し、「春木駅・久米田駅周辺地区」におけるバリアフリー化に向けた課題抽出を行います。そして、現地で指摘された課題及びバリアフリーに関する意見や意向等について意見交換いただき、バリアフリー化整備の課題改善に向けた考え方のご提案をいただくことを目的とします。

主な内容は以下の通りです。

- ① バリアフリー化に向けた課題の抽出
- ② 参加者の共通認識の構築
- ③ バリアフリー化整備の課題改善に向けた考え方の検討

2 現地点検について

2-1 点検ルート

3班に分かれ、班ごとに重点テーマに沿い、下表のルート及び項目について、チェックシートをもとに点検を行います。班ごとの詳細な点検箇所及びチェック項目は、7ページ以降に記載しています。

なお、今回の現地点検では、春木駅・久米田駅周辺地区のすべての生活関連経路を点検することはできませんが、後日「意見シート（資料3）」にて、ご意見等がございましたらお知らせください。

	重点テーマ	ルート（目安の時間）
1班	垂直移動	久米田駅（20分）～駅前の経路（10分）
2班	災害時等の情報共有	まなび中央公園（30分）
3班	平行移動	春木駅（30分）

全体スケジュール

	1班	2班	3班
	久米田駅	まなび中央公園	春木駅
	9名	10名	10名
13:00	受付開始	受付開始	
13:30	開会・事前説明	開会・事前説明	14:00 受付開始
14:00	久米田駅へ移動 （マイクロバス）	まなび中央公園へ移動 （マイクロバス）	14:30 開会・事前説明
14:30	点検開始	点検開始	14:45 春木駅へ移動（徒歩）
15:00	点検終了	点検終了	15:00 点検開始
15:30	春木市民センター着 （マイクロバス）	春木市民センター着 （マイクロバス）	15:30 点検終了
			15:40 春木市民センター着（徒歩）
15:40	春木市民センター集合・休憩		
15:50	ワークショップ		
17:10	閉会・解散		

2-2 参加者

班分け及び各委員の役割は以下のとおりです。班分け及び各委員の役割については、当日の時間の都合上あらかじめ決めております。不都合のある場合は事務局スタッフまでお申し付けください。

なお、事務局スタッフとして市街地整備課若しくは国際航業㈱の職員が現地点検において、補助誘導のため各班に同行しますので、何かございましたらお声掛けください。

1 班：久米田駅

所属・職名	氏名	役割
岸和田市 福祉部 障害者支援課 課長	長谷川 真紀	★リーダー
岸和田市 まちづくり推進部 都市計画課 課長	山田 俊晴	サブリーダー
岸和田市 まちづくり推進部 住宅政策課 課長	松下 英俊	記録
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 大阪支社 総務企画課 課長	梅澤 浩二	点検
大阪府岸和田土木事務所 管理課 課長	勝藤 登	記録
大阪府岸和田警察署 交通課 課長	榊 敏安	点検
岸和田市八木北校区長	河畑 守	点検
岸和田市身体障害者 福祉会 副会長	羽室 純一	点検
大阪府都市整備部 交通道路室 道路整備課 参事	梶川 正純	点検

事務局スタッフ（補助・誘導：岸和田市 森下、国際航業 小笠原）

2班：中央公園

所属・職名	氏名	役割
岸和田市魅力創造部 観光課 課長	西河 鉄二	★リーダー
岸和田市まちづくり推進部 建設指導課 課長	日下 敬三	点検
南海ウイングバス南部株式会社 常務取締役 支配人	芥子 孝満	記録
国土交通省 大阪国道事務所 南大阪維持出張所 所長	原 利恵子	点検
岸和田市建設部 水とみどり課 課長	原 博伸	サブリーダー
岸和田市城北校区長	小林 琢	点検
岸和田市視覚障害者 協会 理事	川西 英次	点検
国立和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授	伊勢 昇	記録
国土交通省近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長	崎谷 唯比古	点検

事務局スタッフ（補助・誘導：岸和田市 高橋、国際航業 上村）

3班：春木駅

所属・職名	氏名	役割
大阪市立大学 名誉教授	日野 泰雄	点検
岸和田市福祉部 福祉政策課 課長	鈴木 覚	★リーダー
南海電気鉄道株式会社 鉄道営業本部 総括部 課長	中野 崇	点検
岸和田市建設部 建設管理課 課長	岸 勝志	記録
岸和田市建設部 高架事業・道路整備課 課長	奥野 光好	サブリーダー
岸和田市春木校区長	宇口 保雄	点検
岸和田市老人クラブ 連合会 副会長	安野 啓藏	点検
岸和田市聴覚障害者 福祉会 副会長	葛迫 直人	点検
国土交通省近畿運輸局 大阪運輸支局 首席運輸企画専門官（総務企画）	本田 泰彦	記録

事務局スタッフ（補助・誘導：岸和田市 北出、国際航業 伊達）

オブザーバー 岩田 知二（大阪府住宅まちづくり部建築指導室 建築企画課 福祉のまちづくりグループ 主任専門員）

各委員の役割

役割	担当する内容
①リーダー サブリーダー	<ul style="list-style-type: none">・引率、課題点の確認、タイムキープをお願いします。・意見とりまとめ時には、進行を行ってください。その際、できるだけ班内の全員の方が発言できるようにお願いします。
②点検	<ul style="list-style-type: none">・点検するルート、施設内を歩きながら、気になった点や課題点、意見を出してください。点検箇所・項目は、チェックシートを参考にしてください。・特に気になる点については、写真撮影係の方に撮影してもらってください。
③記録	<ul style="list-style-type: none">・班内で出される課題点を聞き取り、チェックシートに記録してください。・各委員の発言内容をチェックシートに記録してください。自由意見がたくさんあるようであれば、チェックシート裏面等を使って記録してください。

2-3 点検箇所

バリアフリー整備の課題改善に向けた考え方を検討いただくため、現地点検は、現状でバリアのある箇所のほか、望ましい整備が行われている箇所についても確認をお願いします。

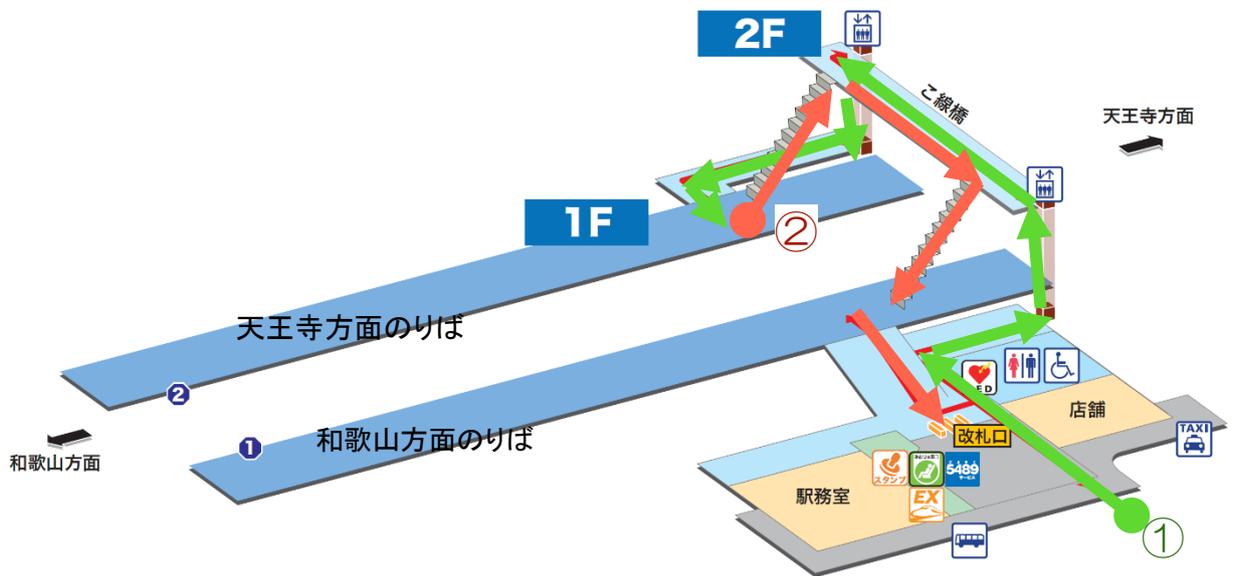
	重点テーマ	点検箇所
1班	垂直移動 ・こ線橋での垂直（上下）移動に対する配慮 ・スロープ、階段での配慮 等	①エレベーターの利用 ②階段の利用 ③久米田駅前の経路
2班	災害時等の情報共有 ・音声案内、案内表示での配慮 等	①経路からまなび中央公園までの移動（案内表示の状況等の確認） ②まなび中央公園内園路（出入口から総合体育館） ③総合体育館
3班	平行移動 ・経路から改札、プラットホームまでの移動に対する配慮 等	①経路からなんば方面乗り場 ②和歌山市・関西空港方面乗り場（なんば方面乗り場～踏み切り～経路）

2-4 点検箇所図

1班

①エレベーターの利用 ②階段の利用 ③久米田駅前の経路

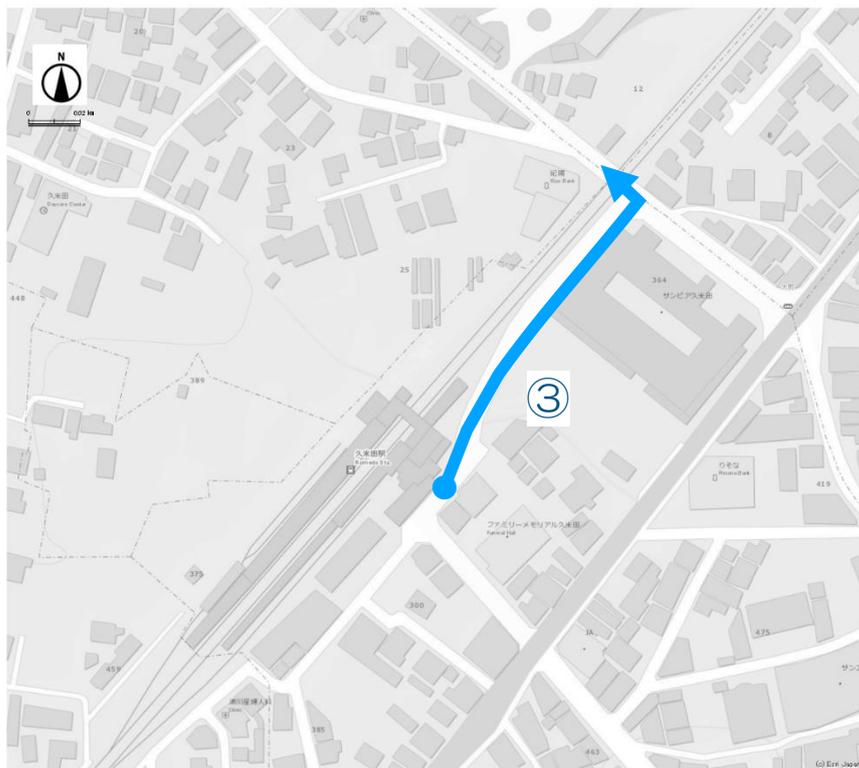
久米田駅



- | | | | | | | | | | | | |
|------------|------------------|--------------------|-----|--------------|----|------|--------|---------------------|---------------|---------------|-------|
| | | | | | | | | | | | |
| みどりの
窓口 | 5489受取り
窓口・機器 | EXサービス
受取り窓口・機器 | トイレ | 車椅子対応
トイレ | バス | タクシー | エレベーター | 自動体外式
除細動器 (AED) | 駅スタッフ
設置場所 | バリアフリー
ルート | のりば番号 |

- 中央改札口**
改札口 改札口名

久米田駅前の経路

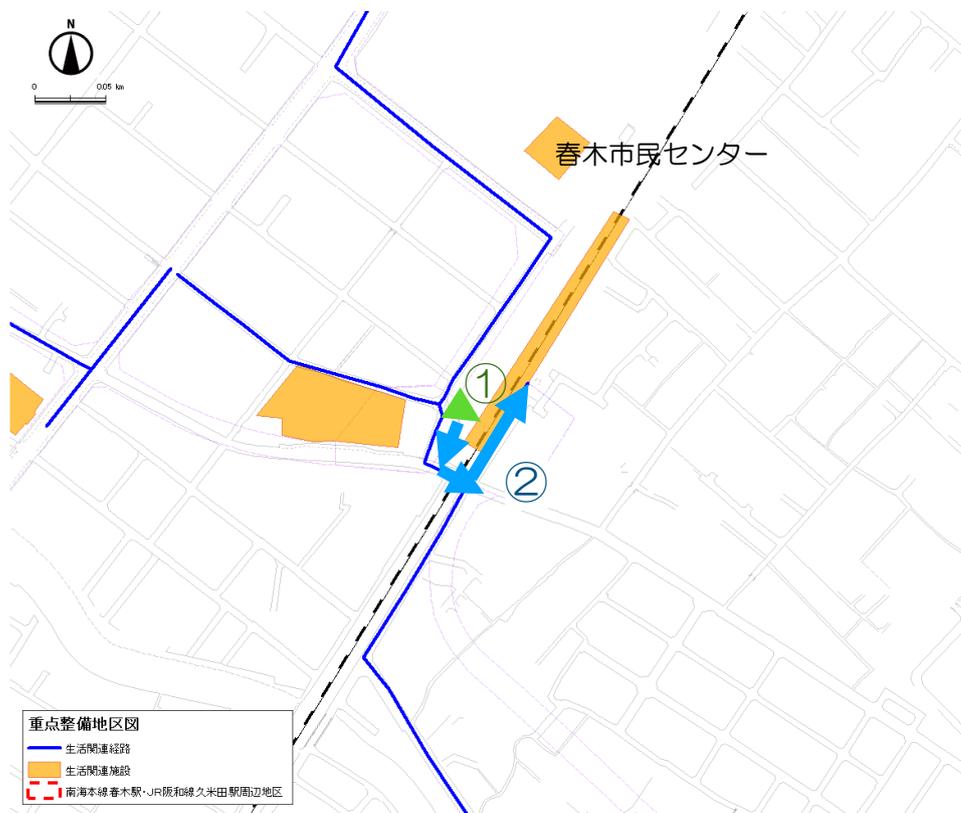


3班

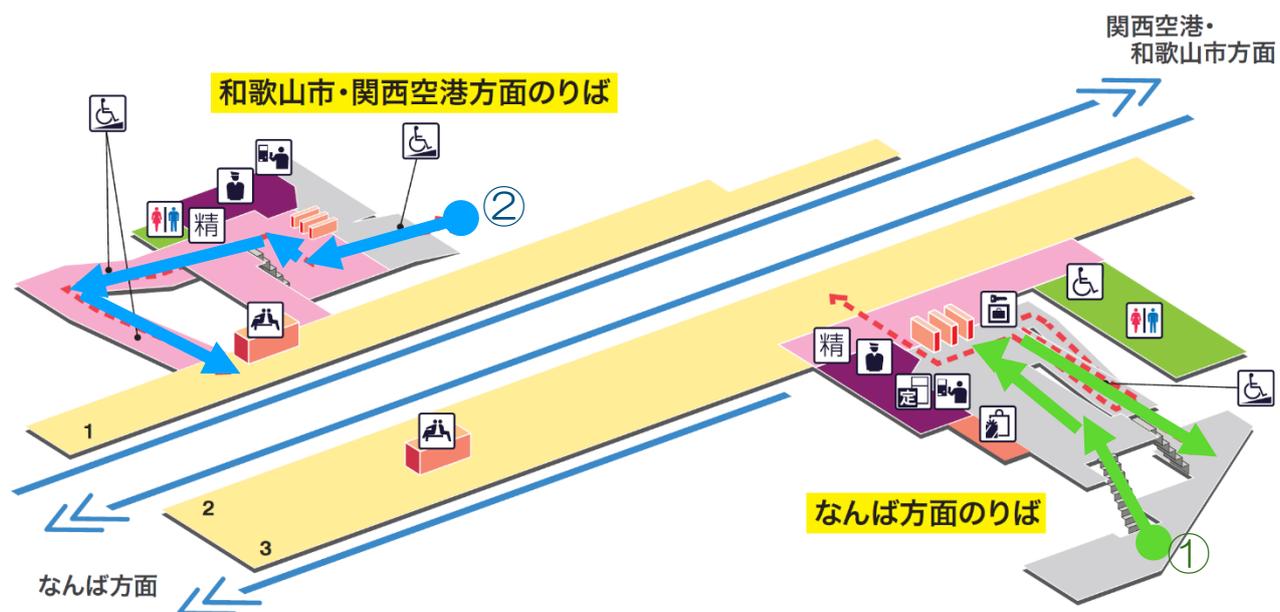
①経路からなんば方面乗り場

②和歌山市・関西空港方面乗り場（なんば方面乗り場～踏み切り～経路）

春木駅周辺経路



春木駅



2-5 点検方法

(1) 点検の方法

点検するルートを歩きながら、気になった点や、課題点、意見を班内で話し合い、チェックシートに記録してください。点検箇所・項目は、「重点テーマ」を念頭に、チェックシートに沿って行ってください。特に気になった箇所（課題のある箇所、望ましい整備が行われている箇所）では、写真を撮影しますので、事務局スタッフにお声がけください。

(2) 現地点検のところがまえ

- ① 普段の生活（買い物など）でどの道をどのように歩いているか思い出してください。
- ② 「どうすれば道路環境が良くなるか」という視点で歩いてください。
(例：高齢者、車いす使用者、視覚障害の人（全盲、弱視）、聴覚障害者の人、妊婦、小さな子供連れの人、松葉杖の人、大きな荷物を持った人 etc)
- ③ 駅の周りに来る様々な目的を想定してください。個別の施設の使いやすさだけでなく、その目的を果たすための一連の行動を想像してください。
- ④ いろいろな場面を想定してください。(例：災害時、雨の日、暑い夏、寒い冬、お店の開いていない早朝・深夜や定休日、人の多い通勤時間帯、手に荷物を持っているとき、とても疲れているとき etc)

(3) こんなところをみてください（点検する項目）

歩きづらい／歩きやすい、危ない／安全、使いづらい／使いやすいといった場所について、以下に示す4つのキーワードをもとに確認して下さい。

- ① 歩きづらいところ ⇔ 歩きやすいところ
(段差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- ② 困ったところ・危ないところ ⇔ 安全なところ
(道路・通路が狭い・広い、誘導ブロックがはがれている・わかりやすい、信号がみづらい・みやすい 等)
- ③ 使いづらいところ ⇔ 使いやすいところ
(階段に手すりが無い・ある、スロープの勾配がきつい・ゆるい 等)
- ④ その他

(4) チェックシートの記録方法

チェックシートは、点検用地図（対象施設平面図・ルート図）と、各項目のチェックシートから構成されています。チェックシートの項目は、以下に基づき作成しています。

- 公共交通移動等円滑化基準（国土交通省省令）
- 道路移動等円滑化基準（国土交通省省令）
- 都市公園移動等円滑化基準（国土交通省省令）
- 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める規則（国家公安委員会規則）
- 公共交通機関の旅客施設に関する 移動等円滑化整備ガイドライン 旅客施設編（令和元年10月、国土交通省）
- 道路の移動円滑化整備ガイドライン（平成23年8月、財団法人国土技術研究センター）
- 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン【改訂版】（平成24年3月、国土交通省）

【点検用地図記入例】

指摘箇所にしるしをつけておいてください。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 1班チェックシート

【JR東岸和田駅】

2F
ホーム 階段 EV エスカレーター 待合室 風・大工さ
ホーム 階段 EV 待合室
1F
西出口 改札口 東出口 セブンイレブン 待合室 エスカレーター
南海バス乗り場 ↓ 東岸和田市民センター

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかをチェックシートにしたがって点検してください。
【チェック箇所の例】

- 歩きづらいところ
(段差や高低差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- 困ったところ・危ないところ
(道路・通路が狭い、誘導ブロックがはがれている 等)
- 使いづらいところ
(階段に手すりが無い、スロープの勾配がきつい 等)

■写真を撮影した箇所は、しるしをつけておいてください。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 2班チェックシート

【2班点検ルート】

東岸和田駅 東岸和田市民センター
横断歩道1 (区間5)
区間4 区間1 区間2
岸和田交換学校 区間3 横断歩道2

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかをチェックシートにしたがって点検してください。
【チェック箇所の例】

- 歩きづらいところ
(段差や高低差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- 困ったところ・危ないところ
(道路・通路が狭い、誘導ブロックがはがれている、信号がみづらい 等)
- 使いづらいところ
(階段に手すりが無い、スロープの勾配がきつい 等)

■写真を撮影した箇所は、しるしをつけておいてください。

【チェックシート記入例】

点検箇所ごと／路線ごとに
チェックシートがあります

現状について、お気づきの点
があればご記入ください

国ガイドライン等の基準が
書かれています

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 1班チェックシート

班内で話し合った意見から
評価を行い、丸をつけてく
ださい。(必須)

1. 券売機

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
高さ		・車いす使用者が利用しやすい高さ	・問題なし ・高い ・低い	
金銭投入口		・硬貨を複数枚同時に入れることができる	・問題なし ・つかいにくい	
蹴込み		・カウンター下部に60cm程度以上 ・奥行40cm程度	・問題なし ・つかいにくい	
点字表示		・運賃等の主要なボタンに併記 ・表示位置は縦方向に並ぶ操作ボタンはその左、横は上側 ・はがれにくいもの ・タッチパネル式の場合は点字表示付きのテンキー設置	・わかりやすい ・位置がわかりにくい ・内容がわかりにくい	

特記事項があれば、
記入してください。

自由意見

自由意見があれば記入してください。
欄が足りない場合は、チェックシート裏面を利用してください。

3 意見の交換・整理について

3-1 配布資料への記載事項(案)

1) 班ごとに、春木駅・久米田駅地区におけるバリアフリー化に向けた課題を意見交換してください。(10分)

- ・課題は、赤い付箋に記入し、「とりまとめシート」に貼り付けてください。
- ・現地点検で指摘のあった内容（解決すべき点、望ましい整備が行われていた点）を、内容・種類別に整理してください。
- ・（個別箇所への指摘・要望は、後日意見シートにご記入ください）
- ・意見がまとまらない場合は、必ずしも1つにまとめなければならないというわけではありません。相反する複数の意見を挙げていただいても構いません。

・バリアフリー化に向けた課題
解決すべき点
望ましい整備が行われていた点

2) 1) で整理した課題に対するそれぞれの利用者の視点と、課題の改善に向けた考え方を検討してください。(15分)

- ・どうすればそれぞれの利用者にとって使いやすくなるのかという視点から、なるべく多様な意見に配慮して、今後の整備に向けた意見を交換、整理してください。
- ・利用者の視点からの意見は、黄色の付箋に記入し、該当の箇所に貼り付けてください。
- ・課題改善に向けた考え方は、利用者の視点に配慮して、「どのような整備を目指すか／どのような施策を図るか」を検討してください。
- ・課題改善に向けた考え方は青い付箋に記入し「とりまとめシート」に貼り付けてください。
- ・望ましい整備が行われていた点については、どうすれば持続できるかという視点から、意見を交換、整理してください。

・利用者の視点からの意見
どうすれば使いやすくなるか

・課題改善に向けた考え方
どのような整備を目指すか
どのような施策を図るか

3) 整理された意見を統括係により発表してください。(各班約5分程度)

発表内容に関して、他の班からも意見や質問をお願いします。(各班約3分程度)

○班

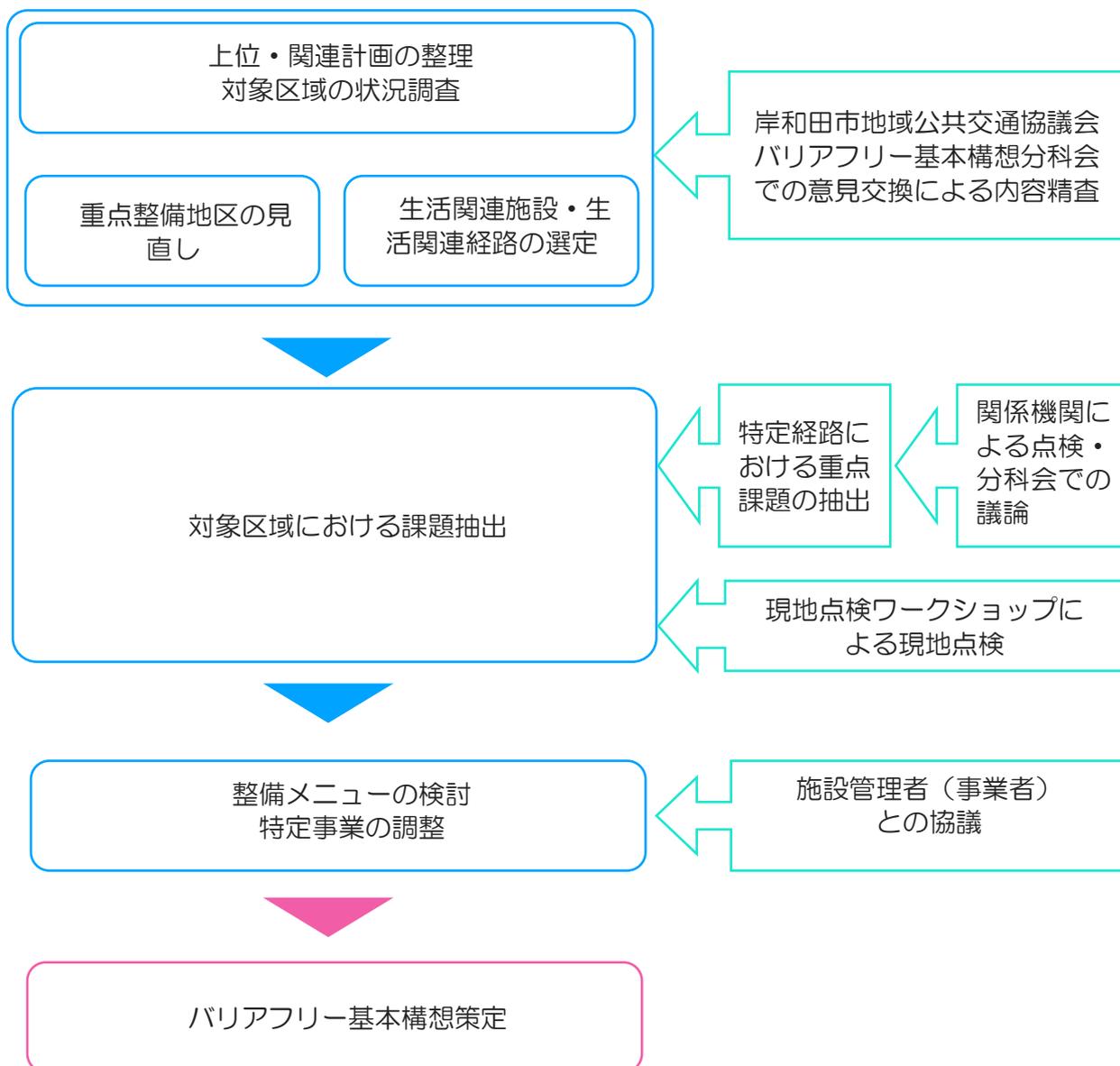
バリアフリー化に向けた課題	利用者の視点						その他の課題	課題改善に向けた考え方
	高齢者	肢体不自由者	視覚障害者	聴覚・言語障害者	妊娠中・乳幼児連れ(ベビーカー)の人	その他(知的障害者・精神障害者・発達障害者等、けが人)		
誘導ブロックが無く、動線が分からない箇所がある		誘導ブロックがあると通りづらい	誘導ブロックが必要		誘導ブロックがあると通りづらい	誘導ブロックがあると分かりやすい		現状に応じて、誘導ブロックの設置内容を検討する
歩道上で、自転車が走っていると危ないので、事故防止の対応が必要	歩道が狭い箇所では、自転車は車道を走ってほしい	歩道が狭い箇所では、自転車は車道を走ってほしい	自転車が来ていてもわからないことがある。車道を走ってほしい	自転車が来ていてもわからないことがある。車道を走ってほしい	歩道が狭い箇所では、自転車は車道を走ってほしい	交通ルールは、分かりやすいほうがよい		交通マナーの向上を図る(とくに、近隣小学校での教室を行うなど)
歩道と車道との境界がわかりづらい箇所があるので、誤って車道に出ることの無いよう対策が必要	段差は小さいほうがよい	段差は小さいほうがよい	歩車道を区別するため、段差があるとよい		段差は小さいほうがよい	歩車道を区別するため、段差や柵があるとよい	だんじり曳行コースでの配慮	段差や柵、注意案内による表示を行う

図 ワークシート (イメージ)

3-2 ワークショップ後の基本構想策定の流れ

前回までのバリアフリー基本構想分科会で意見交換を行った対象区域の状況、今回の現地点検ワークショップで検討いただいた「課題改善に向けた考え方」を踏まえ、事業の種類別に対象施設（整備箇所）、事業者、整備項目、実施する事業、事業の実施時期等についてバリアフリー基本構想に記載します。

バリアフリー基本構想に特定事業を定めた場合、その施設管理者は、特定事業計画の作成とこれに基づく事業実施の義務が課せられます。そのため、バリアフリー整備するもののうち特定事業に位置づける内容について事業者と調整の上定めることとします。



4 注意事項

常に安全性を念頭に点検にあたっていただき、健康状態及び周辺状況(安全・環境・天候等)への配慮を最優先にお願いいたします。

① 体調不良について

体調不良の場合は、すぐに事務局スタッフに申し出てください。

② 雨天時の対応

雨天時は雨除け可能な場所を見つけ、その場所を拠点として点検を行うようにしてください。点検困難な天候時は、点検を中止します。

③ 交通安全への配慮

交通ルールを遵守し、安全に配慮して点検を行ってください。時間の制約の中での作業となりますが、安全第一での行動をお願い致します。

万が一、事故やトラブルが発生した場合は、速やかに状況(誰(何)が、いつ、どこで、どうした)を事務局スタッフに報告してください。

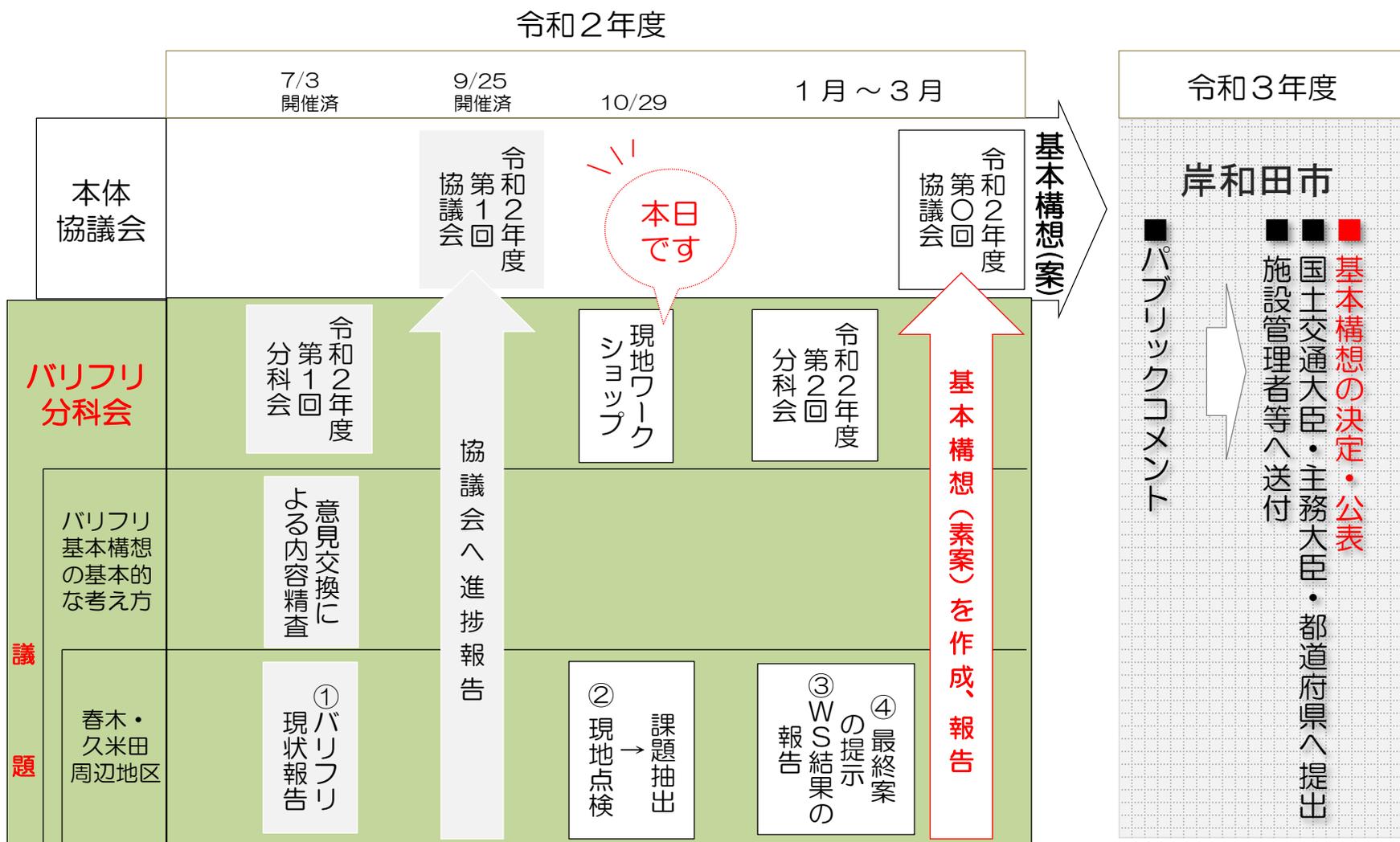
④ ホーム上での注意 (1班・3班)

列車と接触することのないよう、またホーム上から転落することのないよう、プラットホーム上での作業はホーム中央部から行うようにしてください。ホーム中央部からの目視点検を基本とし、危険が伴うような測量・点検行為は絶対に行わないでください。

とくに、電車の往来時は作業を一時中断し、ホーム中央部で立ち止まって待機してください。

本体協議会 と **バリアフリー基本構想分科会** の進行イメージ

【南海本線春木駅・JR阪和線久米田駅周辺地区】



「現地点検ワークショップ（春木・久米田駅周辺地区）」 意見シート

本日点検対象外の箇所や発言できなかった内容、後日思いついた課題などがありましたら、このシートに記入の上、11月10日迄にFAXまたはE-mailでお送り下さい。

箇所	ご意見

提出先

岸和田市市街地整備課：森下、北出

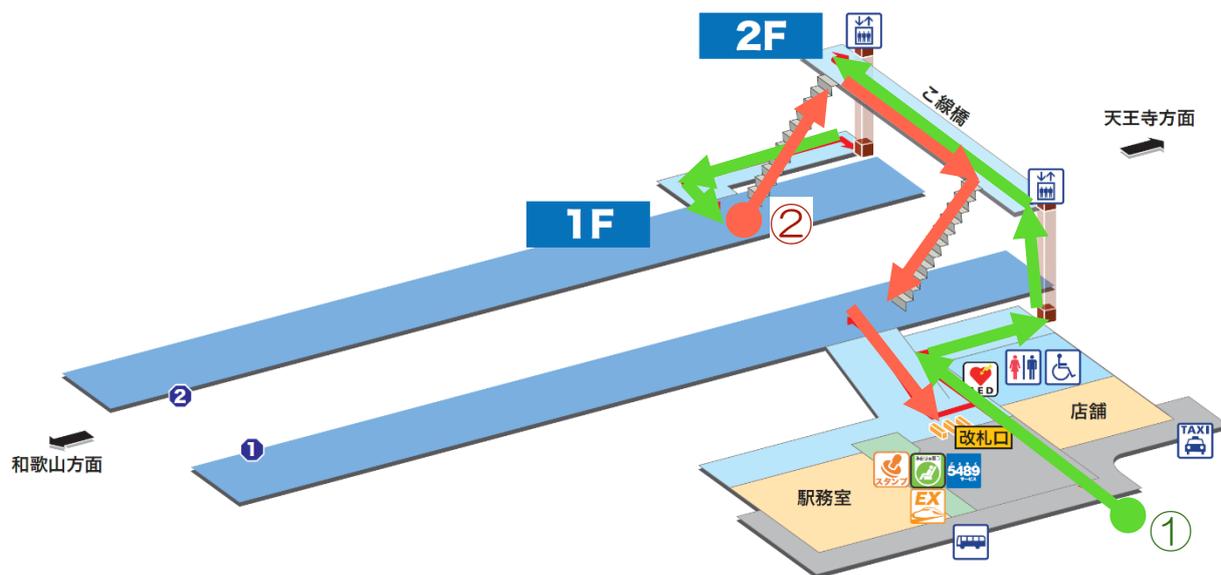
電話 072-423-9656

FAX 072-437-9171

E-mail shiseibi@city.kishiwada.osaka.jp

現地点検ワークショップ 1班チェックシート

【久米田駅】



みどりの 窓口	5489受取り 窓口・機器	EXサービス 受取り窓口・機器	トイレ	車椅子対応 トイレ	バス	タクシー	エレベーター	自動体外式 除細動器 (AED)	駅スタンプ 設置場所	バリアフリー ルート	のりば番号
改札口	改札口名										

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかをチェックシートにしたがって点検してください。

【チェック箇所の例】

- 歩きづらいところ ⇔ 歩きやすいところ
(段差や高低差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- 困ったところ・危ないところ ⇔ 安全なところ
(道路・通路が狭い・広い、
誘導ブロックがはがれている・わかりやすい 等)
- 使いづらいところ ⇔ 使いやすいところ
(階段に手すりがない・ある、スロープの勾配がきつい・ゆるい 等)

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

1. 改札口

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅		・有効幅 80cm以上の 拡幅改札口を1か 所以上	・問題なし ・狭い	
インターホン 等		・視覚障害者、聴覚障 害者等からの問い 合わせに対応でき る	・問題なし ・つかいにくい	
自由意見				

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

2. 通路

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅		・140cm以上	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・狭い 	
舗装材		・滑りにくい仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・滑りやすい ・でこぼこ ・目地でがたつく 	
誘導ブロック		・黄色又は該当ブロックを容易に認識できる色	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・識別しにくい ・敷設場所が悪い 	
明るさ		・高齢者や弱視者の移動等円滑化に配慮し、十分な明るさを確保する	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・暗い 	
段差		・やむを得ず設ける場合傾斜路設置	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・段がある 	
手すり		・可能な限り設置	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・手すりが無い 	
空中突出物		・床から2m程度の高さまでの間に天井・壁から突出物を設けない（やむを得ずの場合、高さ110cm以上の柵の設置や進入防止策を講ずる）	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・問題がある 	
自由意見				

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

3. エレベーター

チェック項目	状況			特記事項
	現状	ガイドライン	評価	
出入口の幅		・ 80 cm以上	・ 問題なし ・ 狭い	
手すり		・ 戸のある側以外の側面に設ける	・ 問題なし ・ 握りにくい ・ 位置が高い ・ 位置が低い	
鏡		・ 出入口同方向型の場合、出入口の状況が把握できるよう設置する	・ 問題なし ・ つかいにくい	
外部との連絡		・ 窓等・映像設備により外部から内部、内部から外部が見える構造とする	・ 問題なし ・ 見づらい	
操作ボタン		・ 開閉時間延長機能を有する ・ 車いす使用者が円滑に操作できる位置に操作盤を設置する	・ 問題なし ・ つかいにくい	
かごの大きさ		・ 幅 140 cm以上、内法奥行き 135 cm以上	・ 問題なし ・ 狭い	
点字表示		・ 視覚障がい者が容易に操作できる構造とする	・ わかりやすい ・ 位置がわかりにくい ・ 内容がわかりにくい	
音声案内		・ 到着階及び戸の閉鎖を知らせる設備を設ける	・ 問題なし ・ 聞き取りにくい	
自由意見				

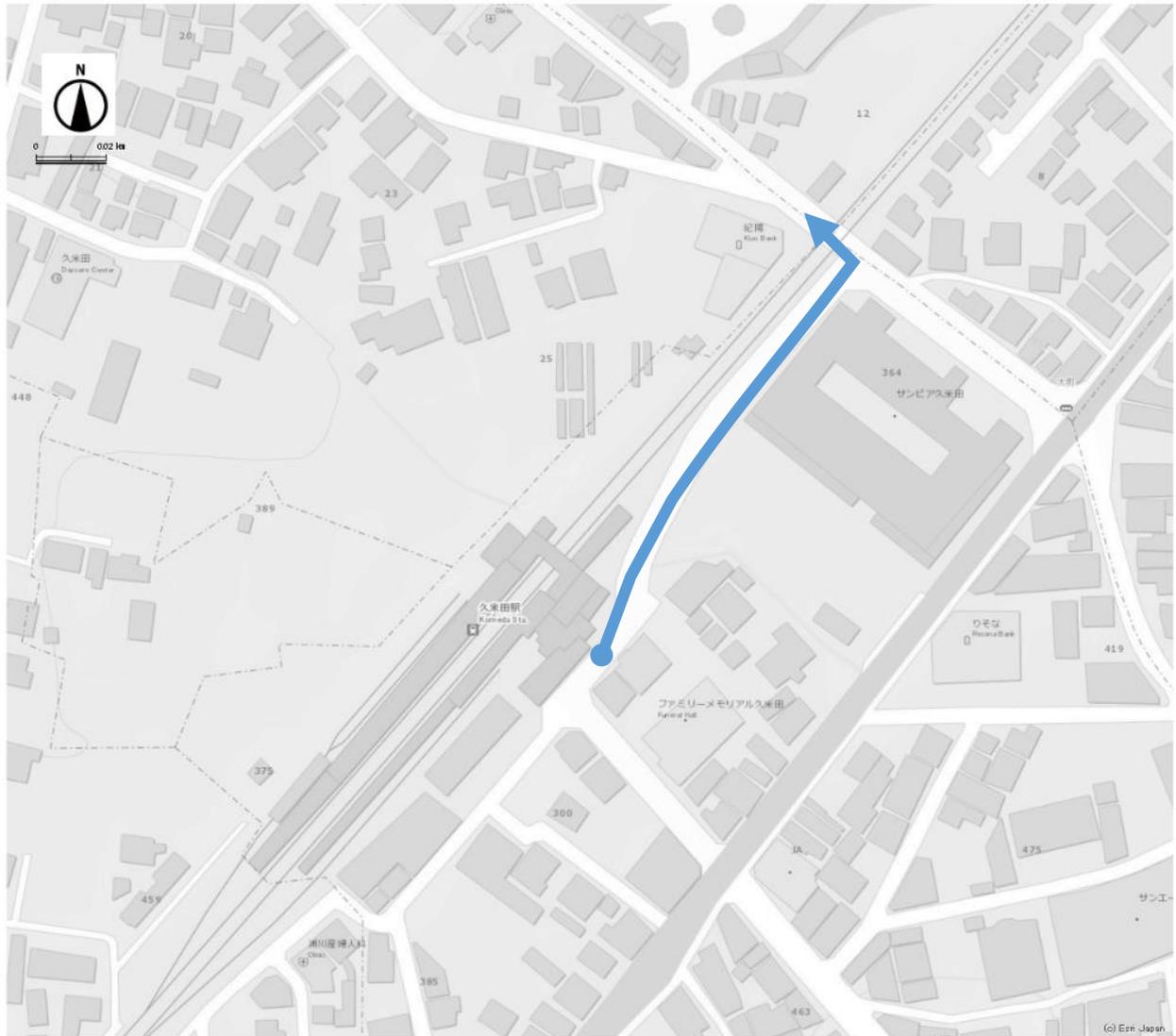
岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

4. 階段

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅		・120cm以上	・問題なし ・狭い	
手すり		・手すりを両側に設置	・問題なし ・握りにくい ・位置が高い ・位置が低い	
手すりへの点字表示		・上段手すりに表示 ・はがれにくいもの ・階段始終部の点状ブロック敷設された範囲の近くの端部に表示	・わかりやすい ・位置がわかりにくい ・内容がわかりにくい	
段鼻		・すべりにくい仕上げとする ・周囲の部分と色の明度、色相又は彩度が大きい	・識別しやすい ・識別しにくい	
踏面の仕上げ		・滑りにくいもの	・問題なし ・滑りやすい	
明るさ		・階段には照明設備を設ける	・問題なし ・暗い	
自由意見				

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 1班チェックシート

【1班点検ルート】



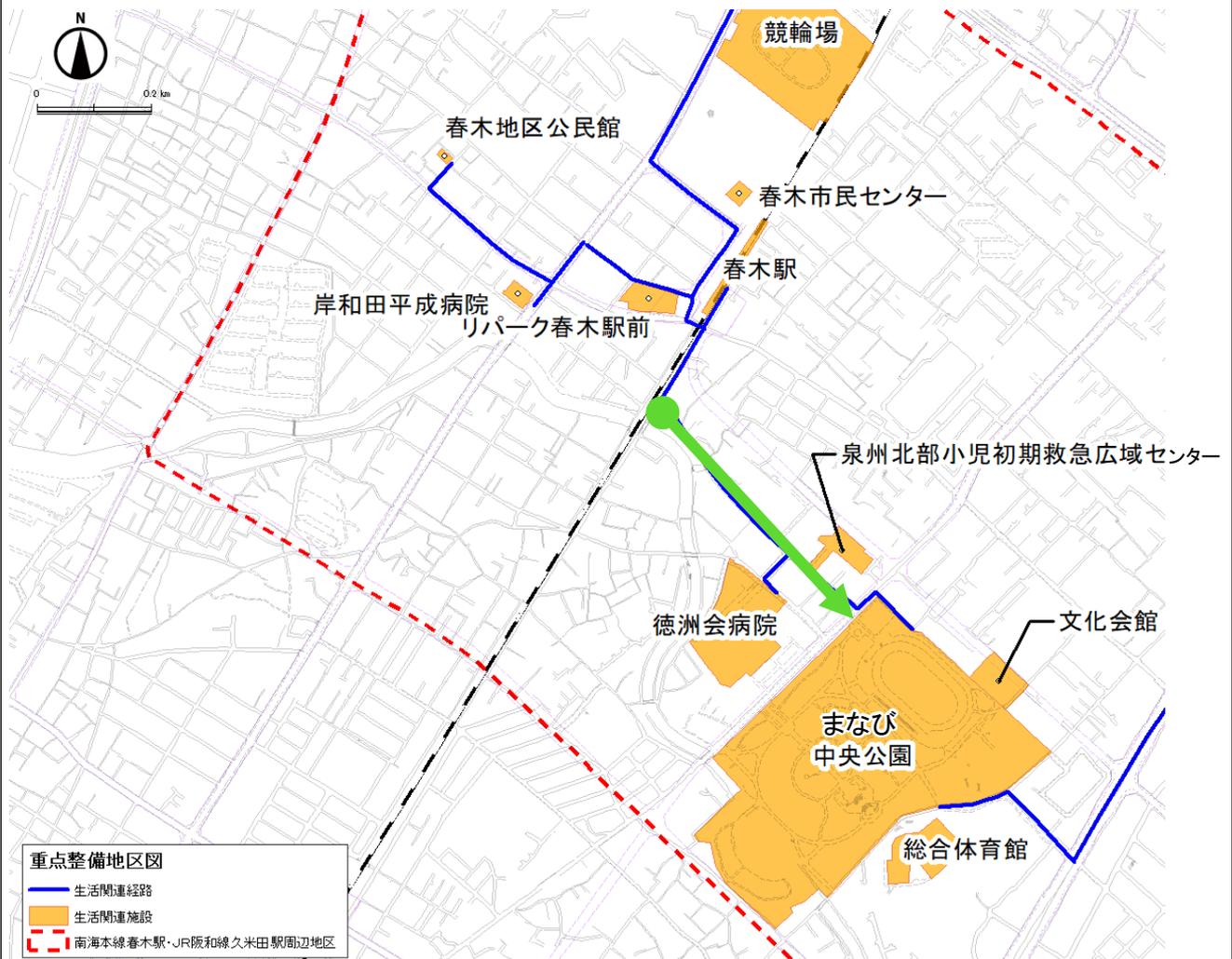
岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

歩道（市道大町1号線）

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅員		<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m（その他の道路） ・（やむを得ない場合は、当分の間1.5mとすることができる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・狭い 	
舗装		<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させる事が出来る構造 ・平坦で滑りにくく、かつ水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・滑りやすい ・でこぼこ ・目地でかたつく 	
勾配		<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向1%以下（やむを得ない場合は2%以下） ・縦断報告5%以下（やむを得ない場合は8%以下） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・歩きにくい 	
障害物		-	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車 ・看板 ・電柱 ・植栽 ・その他 	
誘導ブロック		<ul style="list-style-type: none"> ・黄色又は該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・破損している ・その他 	
段差（横断歩道等接続部分）		<ul style="list-style-type: none"> ・2cmを標準 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・高い 	
歩道の高さ		<ul style="list-style-type: none"> ・車道に対し5cmを標準 ・バス停留所部分は15cmを標準 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・高い 	
自由意見				

現地点検ワークショップ 2班チェックシート

【2班点検ルート】



■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかをチェックシートにしたがって点検してください。

【チェック箇所の例】

- 歩きづらいところ ⇔ 歩きやすいところ
(段差や高低差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- 困ったところ・危ないところ ⇔ 安全なところ
(道路・通路が狭い・広い、
誘導ブロックがはがれている・わかりやすい 等)
- 使いづらいところ ⇔ 使いやすいところ
(階段に手すりがない・ある、スロープの勾配がきつい・ゆるい 等)

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 2班チェックシート

1. 歩道（市道春木西之内線）

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅員		<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m（その他の道路） ・（やむを得ない場合は、当分の間1.5mとすることができる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・狭い 	
舗装		<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させる事が出来る構造 ・平坦で滑りにくく、かつ水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・滑りやすい ・でこぼこ ・目地でかたつく 	
勾配		<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向1%以下（やむを得ない場合は2%以下） ・縦断方向5%以下（やむを得ない場合は8%以下） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・歩きにくい 	
障害物		-	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車 ・看板 ・電柱 ・植栽 ・その他 	
誘導ブロック		<ul style="list-style-type: none"> ・黄色又は該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・破損している ・その他 	
段差（横断歩道等接続部分）		<ul style="list-style-type: none"> ・2cmを標準 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・高い 	
歩道の高さ		<ul style="list-style-type: none"> ・車道に対し5cmを標準 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・高い 	
自由意見				

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 2班チェックシート

2. まなび中央公園

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
出入口の幅		<ul style="list-style-type: none"> ・ 120 cm以上 ・ (やむを得ない場合は 90 cm以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 狭い 	
出入口の段		<ul style="list-style-type: none"> ・ 段を設ける場合は、傾斜路を併設 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 対応が必要 	
園路の幅		<ul style="list-style-type: none"> ・ 180 cm以上 ・ (やむを得ない場合は、車いすが転回できるようにした上で、120 cm以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 狭い 	
勾配		<ul style="list-style-type: none"> ・ 横断方向 1%以下 (やむを得ない場合は 2%以下) ・ 縦断方向 5%以下 (やむを得ない場合は 8%以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 歩きにくい 	
舗装		<ul style="list-style-type: none"> ・ 滑りにくい仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 滑りやすい 	
誘導ブロック		<ul style="list-style-type: none"> ・ 転落するおそれのある場所には、さく等と適切に組み合わせて敷設 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 設置が必要 	
案内設備		<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、障害者等の円滑な利用に適した構造のものであること ・ 容易に識別できるものであること ・ 1つ以上は、出入口の付近に設けること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題なし ・ 対応が必要 	

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 2班チェックシート

自由意見

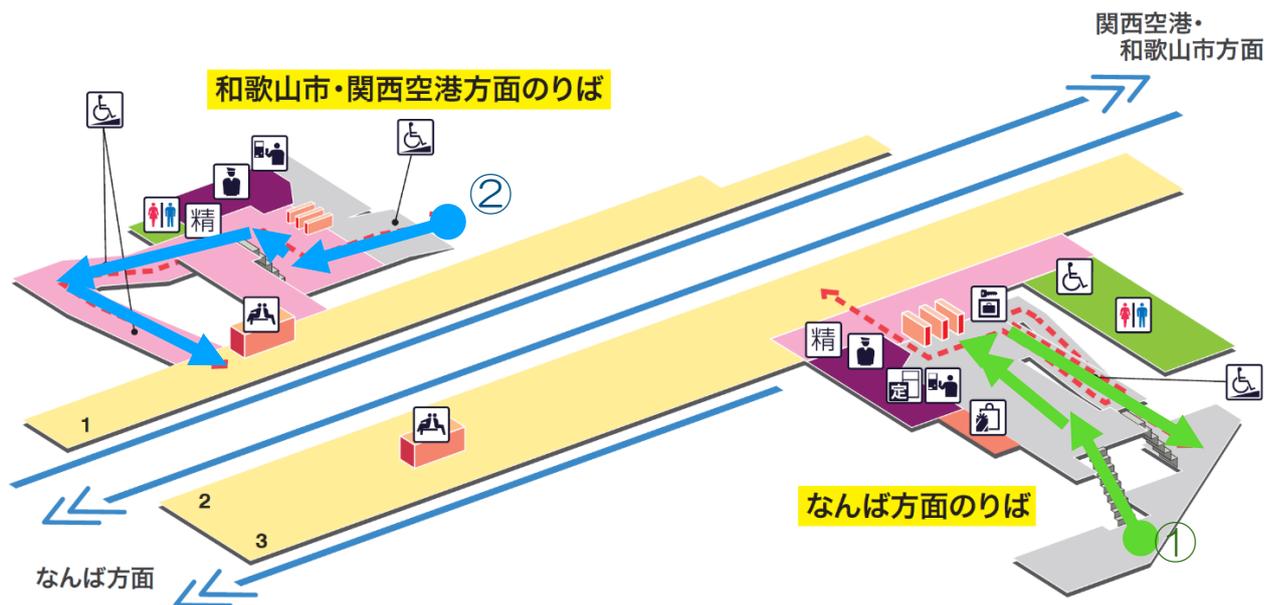
岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 2班チェックシート

3. 総合体育館

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
敷地内の通路		<ul style="list-style-type: none"> ・滑りにくい仕上げ ・段がある場合、手すりを設ける・識別しやすいものとする・つまずきにくいものとする ・傾斜路は手すりを設け、前後の通路と識別しやすいものとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・対応が必要 	
案内設備までの経路		<ul style="list-style-type: none"> ・点字ブロック又は音声誘導装置の設置 ・車路に接する部分に点状ブロックを敷設 ・段・傾斜がある部分の先端に点状ブロックを敷設 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・対応が必要 	
案内設備		<ul style="list-style-type: none"> ・案内板を設置 ・点字その他の方法により視覚障害者に示す設備を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・対応が必要 	
標識		<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター、便所、駐車施設があることの表示を見やすい位置に設ける ・内容が容易に識別できるものとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・対応が必要 	
自由意見				

現地点検ワークショップ 3班チェックシート

【春木駅】



■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかをチェックシートにしたがって点検してください。

【チェック箇所の例】

- 歩きづらいところ ⇔ 歩きやすいところ
(段差や高低差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- 困ったところ・危ないところ ⇔ 安全なところ
(道路・通路が狭い・広い、
誘導ブロックがはがれている・わかりやすい 等)
- 使いづらいところ ⇔ 使いやすいところ
(階段に手すりがない・ある、スロープの勾配がきつい・ゆるい 等)

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

1. 階段（なんば方面のりば）

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅		・120cm以上	・問題なし ・狭い	
手すり		・手すりを両側に設置	・問題なし ・握りにくい ・位置が高い ・位置が低い	
手すりへの点字表示		・上段手すりに表示 ・はがれにくいもの ・階段始終部の点状ブロック敷設された範囲の近くの端部に表示	・わかりやすい ・位置がわかりにくい ・内容がわかりにくい	
段鼻		・すべりにくい仕上げとする ・周囲の部分と色の明度、色相又は彩度が大きい	・識別しやすい ・識別しにくい	
踏面の仕上げ		・滑りにくいもの	・問題なし ・滑りやすい	
明るさ		・階段には照明設備を設ける	・問題なし ・暗い	
自由意見				

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

2. 通路（なんば方面のりば）

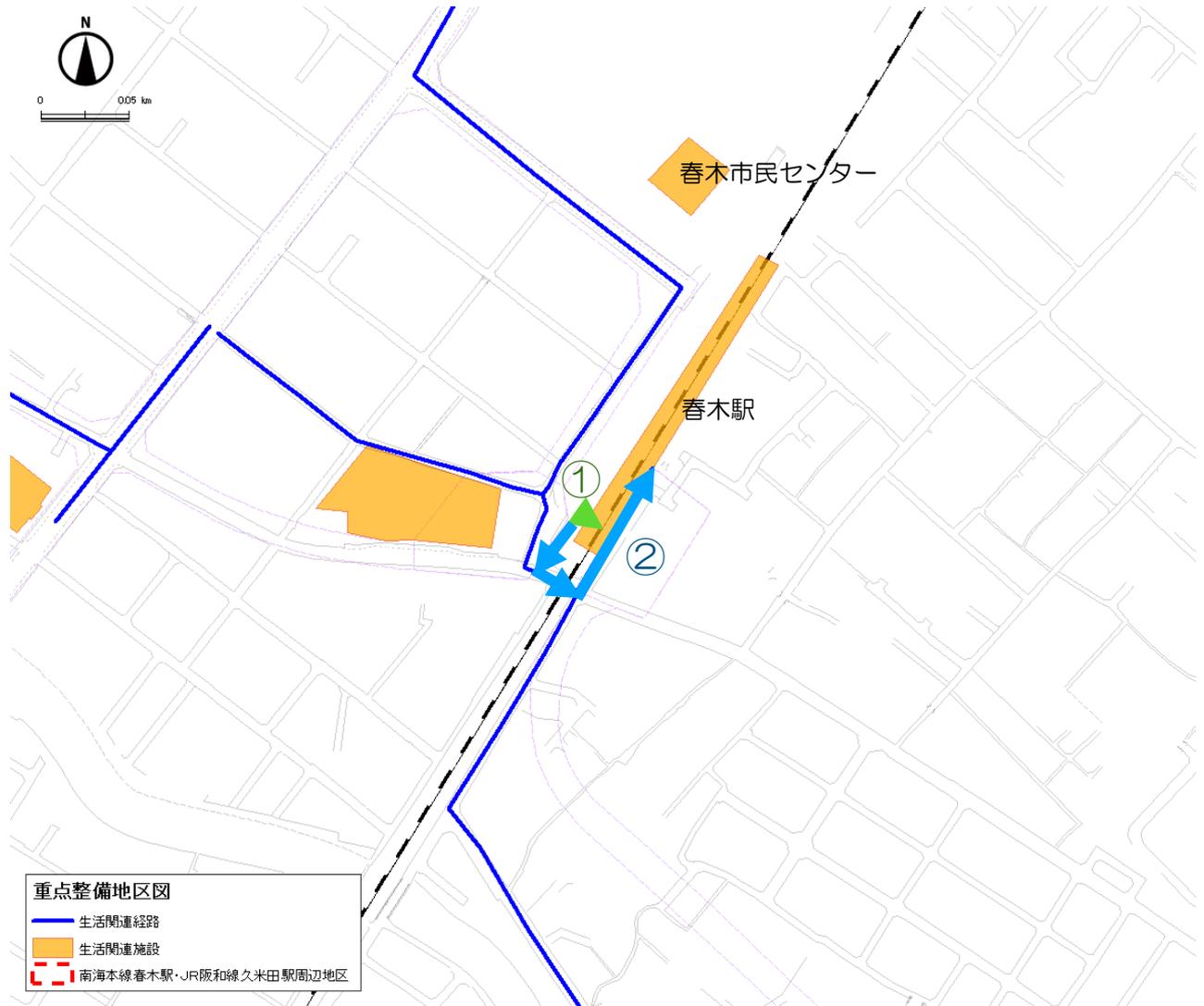
チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅		・140cm以上	・問題なし ・狭い	
舗装材		・滑りにくい仕上げ	・問題なし ・滑りやすい ・でこぼこ ・目地でがたつく	
誘導ブロック		・黄色又は該当ブロックを容易に認識できる色	・問題なし ・識別しにくい ・敷設場所が悪い	
明るさ		・高齢者や弱視者の移動等円滑化に配慮し、十分な明るさを確保する	・問題なし ・暗い	
段差		・やむを得ず設ける場合傾斜路設置	・問題なし ・段がある	
手すり		・可能な限り設置	・問題なし ・手すりが無い	
空中突出物		・床から2m程度の高さまでの間に天井・壁から突出物を設けない（やむを得ずの場合、高さ110cm以上の柵の設置や進入防止策を講ずる）	・問題なし ・問題がある	
自由意見				

3. 傾斜路（なんば方面のりば）

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
床の仕上げ		・滑りにくいもの	・問題なし ・滑りやすい	
幅		・有効幅 120 cm以上 （段に併設する場合は 90 cm以上）	・問題なし ・狭い	
勾配		・1/12 以下とする	・問題なし ・勾配がきつい	
踊り場		・75 cmを超える傾斜路では、踏幅 150 cm以上の踊り場を設ける	・問題なし ・対応が必要	
勾配区間の識別		・勾配区間の存在を留意に識別できるものとする	・識別しやすい ・識別しにくい	
立ち上がり部		・傾斜路の両側には壁面又は立ち上がり部を設ける	・問題なし ・対応が必要	
手すり		・手すりを両側に設置	・問題なし ・握りにくい ・位置が高い ・位置が低い	
自由意見				

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

【3班点検ルート】



- 重点整備地区図**
- 生活関連経路
 - 生活関連施設
 - - - 南海本線春木駅・JR阪和線久米田駅周辺地区

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかをチェックシートにしたがって点検してください。

【チェック箇所の例】

- 歩きづらいところ ⇔ 歩きやすいところ
 (段差や高低差がある・無い、凹凸がある・無い 等)
- 困ったところ・危ないところ ⇔ 安全なところ
 (道路・通路が狭い・広い、
 誘導ブロックがはがれている・わかりやすい 等)
- 使いづらいところ ⇔ 使いやすいところ
 (階段に手すりが無い・ある、スロープの勾配がきつい・ゆるい 等)

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

4. 歩道（市道春木若松町7号線、春木若松荒木線、春木駅前3号線）

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅員		<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m（その他の道路） ・（やむを得ない場合は、当分の間1.5mとすることができる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・狭い 	
舗装		<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させる事が出来る構造 ・平坦で滑りにくく、かつ水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・滑りやすい ・でこぼこ ・目地でかたつく 	
勾配		<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向1%以下（やむを得ない場合は2%以下） ・縦断報告5%以下（やむを得ない場合は8%以下） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・歩きにくい 	
障害物		-	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車 ・看板 ・電柱 ・植栽 ・その他 	
誘導ブロック		<ul style="list-style-type: none"> ・黄色又は該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・破損している ・その他 	
段差（横断歩道等接続部分）		<ul style="list-style-type: none"> ・2 cmを標準 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・高い 	
歩道の高さ		<ul style="list-style-type: none"> ・車道に対し5 cmを標準 ・バス停留所部分は15 cmを標準 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・高い 	
踏切警報機		-	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし ・見えにくい ・聞こえにくい 	

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 3班チェックシート

自由意見

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

5. 通路（和歌山市・関西空港方面のりば）

チェック項目	状 況			特記事項
	現 状	ガイドライン	評 価	
幅		・140cm以上	・問題なし ・狭い	
舗装材		・滑りにくい仕上げ	・問題なし ・滑りやすい ・でこぼこ ・目地でがたつく	
誘導ブロック		・黄色又は該当ブロックを容易に認識できる色	・問題なし ・識別しにくい ・敷設場所が悪い	
明るさ		・高齢者や弱視者の移動等円滑化に配慮し、十分な明るさを確保する	・問題なし ・暗い	
段差		・やむを得ず設ける場合傾斜路設置	・問題なし ・段がある	
手すり		・可能な限り設置	・問題なし ・手すりが無い	
空中突出物		・床から2m程度の高さまでの間に天井・壁から突出物を設けない（やむを得ずの場合、高さ110cm以上の柵の設置や進入防止策を講ずる）	・問題なし ・問題がある	
自由意見				

6. 傾斜路（和歌山市・関西空港方面のりば）

チェック項目	状況			特記事項
	現状	ガイドライン	評価	
床の仕上げ		・滑りにくいもの	・問題なし ・滑りやすい	
幅		・有効幅 120 cm以上 （段に併設する場合は 90 cm以上）	・問題なし ・狭い	
勾配		・1/12 以下とする	・問題なし ・勾配がきつい	
踊り場		・75 cmを超える傾斜路では、踏幅 150 cm以上の踊り場を設ける	・問題なし ・対応が必要	
勾配区間の識別		・勾配区間の存在を留意に識別できるものとする	・識別しやすい ・識別しにくい	
立ち上がり部		・傾斜路の両側には壁面又は立ち上がり部を設ける	・問題なし ・対応が必要	
手すり		・手すりを両側に設置	・問題なし ・握りにくい ・位置が高い ・位置が低い	
自由意見				

会 議 録

名 称	令和2年度第1回岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会									
開催日時 及び場所	令和2年7月3日（金）午後2時30分～午後4時00分 岸和田市立福祉総合センター 3階大会議室									
出席者 委員29名中 出席27名 (うち代理3名)	日野	鈴木	長谷川	西河	山田	日下	松下	中野	梅澤	芥子
	○	○	○	○	欠	欠	○	○	代理	○
	原(利)	勝藤	岸	奥野	原(博)	榊	岡田	大嶋	宇口	小林
	○	○	○	○	○	代理	○	○	○	○
	河畑	安野	羽室	川西	葛迫	伊勢	本田	崎谷	梶川	
	○	○	○	○	○	○	代理	○	○	
	<p>オブザーバー 大阪府住宅まちづくり部建築指導室建築企画課福祉のまちづくりグループ 岩田主任専門員（欠席）</p> <p>事務局（まちづくり推進部市街地整備課） 高橋課長、森下交通政策担当主幹、吉田主査、北出</p>									
傍 聴 者	0名									
<p><<概要>> ■案件 ① 全体事業計画と令和2年度分科会スケジュール ② 東岸和田駅周辺地区（WS結果の報告と実施施策の整理） ③ 春木駅・久米田駅周辺地区（バリアフリー化の現状把握と生活関連施設・経路の設定）</p>										
<p><<内容>> ■岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会の会議録について （議長） 議長より本日の会議録署名人として西河委員を指名</p>										
<p>案件 ①全体事業計画と令和2年度分科会スケジュール （事務局） 資料2を用いて説明</p> <p style="text-align: center;">～委員からの質問～</p> <p>（議長） 基本構想素案の作成に、本分科会での関わりを確認したい。 （事務局） 基本構想素案の作成にあたり、特定事業の位置付けを行うことが大きな役割になると考えている。関係事業者や行政機関と協議し、その位置付けを検討する。分科会で意見を頂戴し反映するが、2回の分科会で全て協議することは難しいため、分科会までに事前提示する内容及び第2回分科会でいただいた意見の反映方法について、今後検討する。 （議長） 了。委員は、ワークショップで現地点検をして、実際の状況を把握しながら課題に対する方針を考え、それを元に基本構想を作るという役割があるということ、再確認いただきたい。その中で、ハード面の整備に加え、どうやってコミュニケーションをとるか、どのようにお互い助け合うかということを考えていただきたい。多くのバリアフリー基本構想では「心のバリアフリー」という項目があるが、中身がほとんどない。具体的に、お互いが手伝いあえるような環境づくりや、システムづくりを記載したいので、みなさんからご提案をお願いしたい。 （議長） 事務局に確認だが、スケジュールは暫定か。新型コロナウイルス感染症の状況によって変更があるか。 （事務局） スケジュールの変更については、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら判断していきたい。</p>										

(議長) アフターコロナの時に、車移動するようになった人が公共交通に戻ってくるか懸念される。戻ってきた時に、施設やシステムのバリアフリー化ができていような形になるとよい。他にご質問等が無いようであれば①全体事業計画と令和元年度分科会スケジュールについての議論を終えたい。

②東岸和田駅周辺地区（WS 結果の報告と実施施策の整理）

(事務局) 資料3を用いて説明

～委員からの質問～

(委員) 聴覚障害者は、耳からの情報が得られないことが一番困る。たとえば、電車遅延情報については、案内表示より放送が先である。文章で、目で見えてわかる情報を同時に出してほしい。JR東岸和田駅だけの問題でなく、全ての駅で対応してほしい。

(議長) 南海電気鉄道株式会社の状況はいかがか。

(委員) 全駅共通で表示規格をすぐに変えることは、コスト面から困難である。スマートフォンのアプリ「南海アプリ」を導入しており、電車の走行位置や、遅延の情報を発信している。また、Twitter や Facebook などの SNS でも情報を発信しているので、確認いただきたい。

(議長) 聴覚障害の方には、駅に案内表示が出ない場合はアプリ等で情報入手いただきたい。視覚障害の方は、音声案内が重要になるかと思う。最近、スマートフォンで音声案内のアプリもあるので、それらを用いて少しずつ改善していただければと思う。

車内で緊急事態が発生した場合は、どうしても視覚情報が出せず、放送のみになってしまう。普段からアプリで情報を見ていただければ、駅のホームや車内でも対応できる。アプリの使用感についても、またご意見いただきたい。

(委員) 「南海アプリ」について、不具合や機能改修が必要な点もある。これからも改良を加えていく予定のため、ご意見も頂戴できればありがたい。

施設の改善については順次進めるが、時間がかかる。申し訳ないが、アプリの利用などもご検討いただきたい。

(委員) 視覚障害者や聴覚障害者は、情報をどこで仕入れたらいいのか。携帯電話やパソコンを使えない人もいる。情報を窓口なり、チラシ配布なりで伝えてもらいたい。

視覚障害者は、エレベータ内のボタンの位置さえも分からない。普段はガイドと一緒に歩くが、音声だけでない案内方法がないか。対策を検討いただきたい。

(議長) エレベータの中の点字は使っておられるか。

(委員) ボタンの位置がまず分からない。点字を使う前にボタンの位置が分からない。

(議長) エレベータだけでなく、券売機など、点字表示箇所までのアプローチをどうするのか課題である。エレベータでは、出口の場所は放送されているが、ボタンの位置は言っていない。これは課題をいただいたということにしたい。

また、今ご指摘いただいたパソコンやスマートフォンが使えない人への対応も必要である。もっと周りの人に聞けるような環境を作れたらと思う。ハード整備はすぐに対応は難しいようなので、すこしずつ意識を向上していけたらいいと思う。

(委員) 私は、鞆に「ヘルプマーク」というのを付けている。市役所に率先して「ヘルプマーク」を配っていただいて、健常者にも理解してもらいたい。人と人のつながりは気持ちの問題だと思うので、理解してもらうための情報も、SNS 等で発信してもらい、「ヘルプマーク」という情報を広めてもらえば、視覚障害者、聴覚障害者、車いすの人たち、色々な人たちにも伝わる。「ヘルプマーク」をつけるという手段があるということを知っている人が少ないので、情報発信をお願いしたい。

(議長) 以前、聴覚障害者が障害をお持ちかどうかわかりにくいので、みんなで黄色いリボンをつけようという運動があった。一方で、マタニティマークを付けていたら嫌がらせをされるという問題もあって、本当の助け合いの意識を高めないといけないと思う。今のご指摘のように、統一の「ヘルプマーク」として、色分けせず1種類でもいいと思う。

(議長) 私から事務局へのお願いが、課題を事業者別で分けるのではなく、内容別、種類別にまとめて対策を検討したい。次回分科会までに、資料整理をお願いしたい。事業者だけでなく乗り物も駅も我々で一緒に考えていくものだと思うので、ぜひ今後は整理していただきたい。

(事務局) 了。

- (議長) グレーチングの話があったが、グレーチングの目が細かすぎると枯れ葉で埋まってしまうというような問題はないか。
- (委員) 多少はあるが、詰まって水が溢れてしまうという事例は少ない。細目になる分、重量が増えるので、多少使い勝手が悪くなる面もあるが、サイズを分割するなど工夫して対応できている。
- (議長) なにかを変えようとするときには、良い面と悪い面がある。その点も考えていただきたい。現地調査で「こうした方がいいのではないか」ということもあると思うが、そうなった経緯を確認しながら、方針づくりを考えていただきたい。いろいろご意見をいただいたうえで、施設管理者の方にそれぞれの立場で精査をしていただきたい。
他にご質問等が無いようであれば②東岸和田駅周辺地区についての議論を終えたい。

③春木駅・久米田駅周辺地区（バリアフリー化の現状把握と生活関連施設・経路の設定）

- (事務局) 資料4を用いて説明

～委員からの質問～

- (議長) 現地調査で公園の中は入るか。
- (事務局) 街歩きするルート関係は検討中である。
- (議長) 前はどうか。
- (事務局) 前は、公園の前まで行って、公園内の照度確保についてご意見いただいた。
- (議長) 災害避難のケースについても考慮すべきである。都市計画公園等は一次避難地になると思われるので、スケジュール上可能であれば公園もまち歩き点検の対象としていただきたい。重点整備地区の見直しについて、一律でバリアフリーを進めるのではなく、岸和田駅周辺、東岸和田駅周辺、春木・久米田駅周辺、それぞれの地区の特徴を活かせるようなバリアフリーを心がけていただきたい。いろんな人がいるなかで街の特徴を活かして、より重点的にサポートするということを考えていただき、地区のまちづくり方針がわかるような基本構想になるとよい。東岸和田駅周辺は防災街区がよく整備されて高齢者施設があり、一方で快速の停車駅で通勤の利用も多い。
私も他自治体において、いくつかバリアフリー化の検討に関わった中で、「キャッチフレーズを考えて下さい」からスタートしている事例もあり、「この街をどうしたいですか」、「それを実現するのにバリアフリーはどうあるべきだと思いますか」との問題意識を持った上で、その為のバリアをできるだけ外していくとことを計画してもらったことがある。可能であれば、そういうことも考えていただきたい。
- (委員) 公園や駅前、大きなスーパーへの道の街灯が暗いという意見が気になる。朝だけでなく、夜も見てもらいたい。災害時も、朝移動と夜移動とでは課題が異なる。
- (議長) 委員の多くは昼間の調査しか参加できないので、それぞれの校区の代表の委員からは夜間の情報を頂戴したい。管理の面でも防犯の面でも、管理者には色々お考えいただいていると思うが、改めて情報があればお願いしたい。
- (委員) 中央公園の中の動線も、現地に行かれる際は確認していただきたい。防災上も、視覚・聴覚をはじめいろんな観点から動線をチェックいただけたら、今後の改善につながる。
- (議長) 協議会でも、視覚障害・聴覚障害・車いす利用者・高齢者の方からもしっかり意見をいただいている。いろんな方からいろんなご意見をいただくことが重要だと思う。内部疾患の方やパニック症候群などの精神疾患の方への配慮も必要である。健常者でも不意に負傷することもある。当事者の立場に立ててできることを考えていきたい。
他にご質問等が無いようであれば③春木駅・久米田駅周辺地区については終えたい。ご意見があれば本日に限らず事務局まで連絡されたい。

④その他

- (事務局) 今後の作業については、本日いただいたご意見を踏まえ「バリアフリー基本構想策定」についても引続き必要な手続きを進めて参りたい。
次回の分科会は令和2年10月ごろに春木駅・久米田駅周辺地区の現地点検ワークショップを実施したいと考えている。日程が決まり次第、ご連絡するので、宜しくをお願いしたい。
- (議長) 以上をもって、令和2年度第1回 岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会を閉会とする。

岸和田市地域公共交通協議会会議運営規程第5条の規定により

令和2年度（2020年度）第1回岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会の
会議録をここに署名する。

議 長

署 名

会議録署名人

署 名